

## 1 中期学校経営方針

### (1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒一人ひとりの生徒理解に努め、心の通い合う支援や指導ができる体制づくりに努めます。</li> <li>○個に応じた指導を充実し、授業力の向上を図りながら、学力の向上につなげます。</li> <li>○学校行事、学年行事、生徒会活動等の生徒自らの企画と実践を通して、生徒一人ひとりが所属感や達成感を育み、お互いを認め合い、協調することの大切さを考える態度を育てます。</li> <li>○全教職員が学校経営に主体的に参加し、「活力」「魅力」ある学校づくりを推進します。</li> </ul>	

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		取組目標	具体的取組
豊かな心		すべての教育活動を通して、自他の人権を尊重し、集団の中で、自らの存在を自己確認し、お互いが認め合い、自尊感情のある生徒の育成をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①道徳の授業を大切にするとともに、あらゆる活動場面を通して、道徳心の醸成に努め、人権感覚・人権意識の向上を図る。</li> <li>②豊かな体験活動を通して、お互いを認め合い、やさしさと思いやりの心を育む。</li> </ul>
担当	道徳指導		

## 2 生徒の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

- ・挨拶を自分からしている生徒が多く、人とのコミュニケーションを好む傾向があるが、人の気持ちを考えずに行動をしてしまうことがある。
- ・自己を見つめられず、自信が持てずに目標を持たない生徒がいる。
- ・体を動かす時間が充分取れ（部活動での時間を含め）満足している生徒が多い。
- ・家庭でのコミュニケーションや地域の活動への参加は難しくなっている。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 指針1 「道徳の時間」の充実

- ・道徳研修会や研究授業を行い、「道徳の時間」のよりよい実践につなげる。
- ・道徳授業について、家庭・地域に発信し、意識の啓発を図る。【視点1】

### 指針2 体験学習の充実

- ・体験を通して、他者との関わりや自己を見つめ、集団や社会の一員であることを実践しながら自尊意識を高めるよう、体験活動の充実を図る。【視点3・4】

### 指針3 確かな人権感覚・意識の育成

- ・人権教育に対する組織的な取組を推進し、確かな人権感覚の育成を図る【視点6】
- ・教育相談を充実させ、教育活動全体を通して、子どもの社会的スキルアップを図る。【視点7】
- ・国際理解学習を充実させ、国際理解を図る。【視点9】